

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	EUC概論 I	科目コード	3290
シラバスコード	193B31-3290		
授業時数/週	4 時間		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	前田恵典		
教員の實務経験			
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	社会人が備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を修得し、業務に情報技術を活用する手法を学ぶ。情報化に主体的に対応するための基礎的な知識やクライアント環境のパソコンの操作・利用と役割・機能、および情報の利用、情報モラルなどに関わる基礎知識を修得する。
到達目標	社会人が備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を修得し、業務に情報技術を活用できるようになる。 情報活用試験3級の合格を目指す。
授業方法	講義、問題演習、アクティブラーニングによる取り組み。 アクティブラーニングではティーチングの手法を取り入れた学生同士の教え合いを実施。
実践的教育の内容	
評価方法	筆記試験50%、課題評価50%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 情報手段としてのパソコンの在り方とその使用法を理解する① 情報の理解と、情報や手段の適切な選択
	第2週 情報手段としてのパソコンの在り方とその使用法を理解する② 情報の収集、伝達の在り方とパソコンの利用
	第3週 情報手段としてのパソコンの在り方とその使用法を理解する③ 問題解決の方法
	第4週 パソコンの基本構成とその取り扱いを理解する① パソコンの代表的な装置と媒体、およびOSの主な役割
	第5週 パソコンの基本構成とその取り扱いを理解する② データ保存の形式とファイルの管理の仕組み
	第6週 インターネットの基本的な仕組みを理解する① インターネットの特徴とプロバイダの役割を理解する
	第7週 インターネットの基本的な仕組みを理解する② プロトコルを理解する
	第8週 インターネットの利用方法を理解する ブラウザの利用、電子メールの利用、利用するために必要な設定
	第9週 情報機器の基本操作 パソコン、情報機器の基本操作、およびアプリケーションソフトを利用した情報の検索、収集、伝達の適切な方法について理解する
	第10週 主なアプリケーションソフトの種類と目的について理解する① パソコンや情報機器の取り扱い、基本操作
	第11週 主なアプリケーションソフトの種類と目的について理解する② アプリケーションソフトごとの基本的な利用
	第12週 日々の生活とコンピュータの関わりを理解する① 身近なコンピュータシステムの役割 (eラーニング・eコマース、SOHO、POSシステム、マイコン制御など)
	第13週 日々の生活とコンピュータの関わりを理解する② 高度情報化の進展における問題点 (ハイテク犯罪、コンピュータウイルス、テクノストレスなど)
	第14週 情報モラル① 情報モラルを理解する
	第15週 情報モラル② ネットケットに関する基礎的な知識
	第16週 まとめ① 総合問題演習
	第17週 まとめ② 総合問題演習
教科書・教材	「情報検定 情報活用試験3級 公式テキスト・問題集 2019年度版」実教出版社：ISBN9784407347647
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし